



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

玉名横島海岸保全事業
再評価資料作成等業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
玉名横島海岸保全事業所

[illegible]

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	玉名横島海岸保全事業
業務名	再評価資料作成等業務

業務別業務名:再評価資料作成等業務

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S63003	1) 資料収集・整理					
	設計労務(直接人件費内業)		式	293,000		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S63003	①. 社会経済状況・農業情勢等のとりまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	360,200		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S63003	②. 費用対効果分析基礎資料のとりまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	655,200		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S63003	③. 費用対効果の試算					
	設計労務(直接人件費内業)		式	940,400		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S63003	3) 評価項目等のとりまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	121,800		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S63003	4) 委員会資料の作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	393,800		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S63003	1) 資料収集・整理					
	設計労務(直接人件費内業)		式	169,000		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S63003	2) 大豊工区の沈下予測及び沈下量(余裕高)の検証					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,007,200		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S63003	3. 照査					
	設計労務(直接人件費内業)		式	97,200		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S63003	4. 点検取りまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	365,100		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)					
	設計労務(直接人件費内業)		式	16,800		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)					
	打合せ(設計業務基準日額)					
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日		回	92,568		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)					
	打合せ(設計業務基準日額)					
	一般工種,中間,0.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日		回	79,192		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S63010	打合せ(最終:照査技術者)					
	打合せ(設計業務基準日額)					
	一般工種,着手前・最終,1.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日		回	49,248		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S63011	打合せ(着手前)					
	打合せ(設計旅費・交通費)					
	一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,2時間,L<100km(100km未満)		回	2,492		歩A・単A
	*** S単ー 16号 ***					
S63011	打合せ(最終:照査技術者含む)					
	打合せ(設計旅費・交通費)					
	一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,2時間,L<100km(100km未満)		回	2,492		歩A・単A
	*** S単ー 17号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)					
	打合せ(設計旅費・交通費)					
	一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,2時間,L<100km(100km未満)		回	2,492		歩A・単A
	*** S単ー 18号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成					
	1, A-4, 500, 8cm, 0		式	7,445		歩A・単A
	*** S単ー 19号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成					
	0, A-4, 500, 8cm, 1		式	47		歩A・単A

事業名	玉名横島海岸保全事業
業務名	再評価資料作成等業務

業務別業務名:再評価資料作成等業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S63003	1)資料収集・整理		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				293,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		293,000	
	*** S単一 2号 ***					
S63003	①. 社会経済状況・農業情勢等のとりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の数	2.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				360,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		360,200	
	*** S単一 3号 ***					
S63003	②. 費用対効果分析基礎資料のとりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.50人				
	7)技術員の数	5.00人				
R04003	主任技師	1.500	人	64,800	97,200	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)	3.500	人	38,400	134,400	
R04007	技術員	5.000	人	33,600	168,000	
	合 計				655,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		655,200	

事業名	玉名横島海岸保全事業
業務名	再評価資料作成等業務

業務別業務名:再評価資料作成等業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 4号 ***					
S63003	③. 費用対効果の試算		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師 (C)					
		5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員					
		8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				940,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		940,400	
	*** S単- 5号 ***					
S63003	3)評価項目等のとりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	57,000	57,000	
	合 計				121,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		121,800	
	*** S単- 6号 ***					
S63003	4)委員会資料の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)					
		2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)					
		2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員					
		3.000	人	33,600	100,800	
	合 計				393,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		393,800	

事業名	玉名横島海岸保全事業
業務名	再評価資料作成等業務

業務別業務名:再評価資料作成等業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 7号 ***					
S63003	1)資料収集・整理		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
	合 計				169,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		169,000	
	*** S単- 8号 ***					
S63003	2)大豊工区の沈下予測及び沈下量(余裕高)の検証		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の数	8.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 (C)	5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				1,007,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,007,200	
	*** S単- 9号 ***					
S63003	3. 照査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.500	人	64,800	97,200	
	合 計				97,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		97,200	
	*** S単- 10号 ***					
S63003	4. 点検取りまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	玉名横島海岸保全事業
業務名	再評価資料作成等業務

業務別業務名:再評価資料作成等業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	1.50人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		1.500	人	57,000	85,500	
R04005	技師 (B)					
		1.500	人	47,200	70,800	
R04006	技師 (C)					
		2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員					
		2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				365,100	算出数量 1.000 式
	単 価		式		365,100	
	*** S単一 11号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04007	技術員					
		0.500	人	33,600	16,800	
	合 計				16,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		16,800	
	*** S単一 12号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	日			深夜時間:0.0		
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.260日				
R04003	主任技師					
		0.760	人	64,800	49,248	
R04004	技師 (A)					
		0.760	人	57,000	43,320	
	合 計				92,568	算出数量 1.000 回
	単 価		回		92,568	
	*** S単一 13号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.26日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	中間				
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.260日				
R04004	技師 (A)					
		0.760	人	57,000	43,320	

事業名	玉名横島海岸保全事業
業務名	再評価資料作成等業務

業務別業務名:再評価資料作成等業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04005	技師 (B)	0.760	人	47,200	35,872	
	合 計				79,192	算出数量 1.000 回
	単 価		回		79,192	
	*** S 単一 14号 ***					
S63010	打合せ (最終:照査技術者)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 0.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.260日				
R04003	主任技師	0.760	人	64,800	49,248	
	合 計				49,248	算出数量 1.000 回
	単 価		回		49,248	
	*** S 単一 15号 ***					
S63011	打合せ (着手前)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,2時間, L < 100km (100km未満)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員	1人 1人				
	5)技師B配置人員 6)技師C配置人員	0人 0人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.50日 0.26日				
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ ライトバン				
	13)高速道路往復料金 (税別) 14)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円 0円				
	15)バス往復1人当料金 (税別) 16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円 0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別) 18)ライトバン使用日数	0円 1日				
	19)時間区分 20)往復移動距離区分	2時間 L < 100km (100km未満)				
M28121	ライトバン[オフロードエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5.400	L	156	842	
	合 計				2,492	算出数量 1.000 回
	単 価		回		2,492	
	*** S 単一 16号 ***					
S63011	打合せ (最終:照査技術者含み)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,2時間, L < 100km (100km未満)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員	2人 1人				
	5)技師B配置人員 6)技師C配置人員	0人 0人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.50日 0.26日				
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ ライトバン				

事業名	玉名横島海岸保全事業
業務名	再評価資料作成等業務

業務別業務名:再評価資料作成等業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	13)高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	2時間				
	20)往復移動距離区分	L<100km (100km未満)				
M28121	ライトバン[ｶﾞｰｼﾞﾝｴﾝｼﾞﾝ・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	5.400	L	156	842	
	合 計				2,492	算出数量 1.000 回
	単 価		回		2,492	
	*** S単ー 17号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,2時間, L<100km (100km未満)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.26日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	2時間				
	20)往復移動距離区分	L<100km (100km未満)				
M28121	ライトバン[ｶﾞｰｼﾞﾝｴﾝｼﾞﾝ・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	5.400	L	156	842	
	合 計				2,492	算出数量 1.000 回
	単 価		回		2,492	
	*** S単ー 18号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 500, 8cm, 0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)報告書部数(部)	1.000				
	2)規格区分	A-4				
	3)枚数区分(枚)	500				
	4)厚さ区分	8cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43422	報告書焼付代 (コピー) A-4以下 500枚	1.000	部	6,750	6,750	
P43543	簡易加除式ファイル A4縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	695	695	
P43602	CD-R CD-R (記録面色素フタロシアニン) 700MB	0.000	枚	47	0	
	合 計				7,445	算出数量 1.000 式
	単 価		式		7,445	
	*** S単ー 19号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 0, A-4, 500, 8cm, 1			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)報告書部数(部)	0.000				
	2)規格区分	A-4				

[illegible]

令和 6 年度 玉名横島海岸保全事業

再評価資料作成等業務

特 別 仕 様 書

九州農政局玉名横島海岸保全事業所

第1章 総 則

（適用範囲）

第1－1条 令和6年度玉名横島海岸保全事業再評価資料作成等業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

（目 的）

第1－2条 この業務は、直轄海岸保全事業「玉名横島地区」における事業再評価関係資料等の作成を行うものである。

（場 所）

第1－3条 業務範囲は熊本県玉名市であり、別添位置図に示すとおりである。

（業務概要）

第1－4条 本業務の概要は、次のとおりであり、詳細は第3章に示すものである。

（設計作業）

1. 再評価資料作成

- | | |
|----------------|----|
| 1) 資料収集・整理 | 一式 |
| 2) 費用対効果算定 | 一式 |
| 3) 評価項目等のとりまとめ | 一式 |
| 4) 委員会資料の作成 | 一式 |

2. 堤防高の検証

- | | |
|---------------------------|----|
| 1) 資料収集・整理 | 一式 |
| 2) 大豊工区の沈下予測及び沈下量（余裕高）の検証 | 一式 |

（低入札価格契約における第三者照査）

第1－5条

（1）予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第85条の基準に基づく価格（以下「調査基準価格」という。）を下回る価格で契約した場合においては、受注者は「業務請負契約書第11条照査技術者」及び「共通仕様書第1-7条照査技術者及び照査の実施」については、受注者が自ら行う照査とは別に、受注者の責任において共通仕様書等を基本とする第三者の照査（以下、「第三者照査」という。）を実施しなければならない。

（2）第三者照査の企業に要求される資格

- 1) 予決令第98条において準用する予決令第70条及び第71条の規定に該当していないこと。
- 2) 九州農政局において、令和5・6年度（当該業種区分）の一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていること。
- 3) 九州農政局長から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期

間中でないこと。

4) 共通仕様書第 1-30 条守秘義務を遵守できるものであること。

5) 中立的、公平な立場で照査が可能なる者であること。なお、第三者照査を実施するものは受注者との関係において、以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。

① 資本関係

(ア) 親会社と子会社の関係にある

(イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある

② 人的関係

(ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている

(3) 第三者照査を行う照査技術者に要求される資格

第三者照査を行う照査技術者は、受注者が配置する照査技術者と同等の能力と経験を有する以下の者であること。

○照査技術者と同等の同種又は類似業務実績を有する者

○照査技術者と同等の技術者資格を有する者

(4) 照査技術者の通知

受注者は、自ら行う照査の他に、第三者照査を行う照査技術者を定め発注者に通知するものとする。

(5) 照査計画

受注者は、第三者の照査方法については、自ら行う照査とあわせて業務計画書に照査計画として、具体的な照査時期、照査事項等を定めなければならない。

また、照査結果及び照査状況については、その都度監督職員に報告しなければならない。

(6) 報告書原稿作成段階時打合せへの立会い

第 5-1 条業務打合せに示す打合せのうち、報告書原稿作成段階での打合せ時には、第三者照査を行う照査技術者も立ち会うものとする。

(7) 第三者照査の照査技術者の AGRIS 登録

共通仕様書第 1-12 条の農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス (AGRIS) の登録に当たっては、第三者照査を行った照査技術者の実績登録は認めない。

(8) 契約不適合責任

引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）であるときは、業務請負契約書第 41 条契約不適合責任のとおり、受注者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができるものであり、第三者照査を実施したものが責任を負うものではない。

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第 1－6 条 本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実

施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には、以降の提出を受け付けず、業務成績評価に厳格に反映させるものとする。

- ① 審査項目 a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- ② 審査項目 d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- ③ その他、業務計画書等示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- ④ 業務成果品のミス、不備等

(一般事項)

第 1－7 条 業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 本業務に係る作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) この特別仕様書に示されていない事項、その他疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と打合せのうえ、指示を受けなければならない。
- (3) この特別仕様書は、業務の主要事項のみを示したものであって、ここに規定されていない事項であっても当然必要と認められたものについては、責任を持って補充しなければならない。
- (4) 作業実施の為に土地立入り等は、共通仕様書 1－16 条によるものとするが、現地立入りにあたっては、監督職員と連絡を取った後、作業に着手するものとする。
 なお、発注者の許可無く土地を踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。
- (5) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする

(管理技術者)

第 1－8 条

- (1) 管理技術者は、共通仕様書第 1－6 条第 3 項によるものとし、農業土木技術管理技師以外の資格に係る該当する技術部門・選択項目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木、農業農村工学、農村地域計画、農村環境 建設－河川、砂防及び海岸・海洋

	農業	農業土木、農業農村工学、農村地域計画、農村環境
	建設	河川、砂防及び海岸・海洋
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	
	河川、砂防及び海岸・海洋	

(照査技術者)

第 1－9 条

- (1) 照査技術者は、共通仕様書第 1-7 条第 2 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択項目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木、農業農村工学農業、農村地域計画、農村環境 建設－河川、砂防及び海岸・海洋
	農業	農業土木、農業農村工学 農村地域計画、農村環境 建設－河川、砂防及び海岸・海洋
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	
	河川、砂防及び海岸・海洋	

- (2) 共通仕様書第 1-7 条第 4 項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- 1) 業務計画作成時
- 2) 基本条件の設定時
- 3) 細部条件の決定時
- 4) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

- (3) 当核業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

第 1－10 条

- (1) 担当技術者は、共通仕様書第 1-8 条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第 1－11 条 共通仕様書第 1-11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書 1-12 条に

基づく技術者情報の登録にあつては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1—12条 受注者は、共通仕様書第1—37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があつた場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(適用する図書)

第2—1条 業務の基本的事項に関して、再評価資料作成は「海岸事業の費用便益分析指針(改訂版)」、堤防高の検証は「海岸保全施設の技術上の基準・同解説」を優先して適用する。その他、業務上必要と思われる図書を広く収集すること。
なお、他の図書を適用する場合は監督職員の承諾を受けるものとする。

(作業条件)

第2—2条 本業務の作業にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

- (1) 作業の実施に当たっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員及び監督職員が指示する者と十分打合せを行い手戻りのないよう留意しなければならない。
- (2) 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
- (3) 作業にあたっては他機関の成果品等を用いることができることとするが、最新のデータを用い、他省庁を含めた他事業とのバランス及び将来の管理、生活環境を考慮した条件を検討した上で業務を行うものとする。

(設計条件)

第2—3条 設計作業における設計条件は、次のとおりである。

(1) 計画潮位

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1) 朔望平均満潮位 (H. W. L) | (+) 2.28m |
| 2) 朔望平均干潮位 (L. W. L) | (-) 2.47m |
| 3) 計画高潮位 (H. H. W. L) | (+) 3.30m |

(参考図書)

第2—4条 設計作業の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるも

のとする。

名 称	発行所	制定(改訂)年月
海岸施設設計便覧 2000 年版	土木学会	平成 12 年 11 月
海岸保全施設の技術上の基準・同解説	海岸保全施設技術研究会	平成 30 年 8 月
港湾の施設の技術上の基準・同解説	日本港湾協会	平成 30 年 5 月
海岸保全施設維持管理マニュアル	農林水産省農村振興局防災課他	令和 2 年 6 月
漁港海岸施設の耐震性能設計のガイドライン(案)	水産庁漁港漁場整備部防災漁村課	平成 22 年 3 月
土地改良事業設計指針「耐震設計」	農業土木学会	平成 27 年 5 月
海岸事業の費用便益分析指針(改訂版)	農林水産省、国土交通省	令和 6 年 2 月

(貸与資料等)

第 2－5 条 貸与資料は次表のとおりである。

分 類	貸与資料	数 量
業務報告書	平成 26 年度玉名横島海岸保全事業 再評価資料作成業務	1 部
	令和元年度玉名横島海岸保全事業 再評価資料作成業務	1 部
	令和 5 年度玉名横島海岸保全事業 環境調査業務	1 部
その他	その他必要な設計、測量及び地質調査データ等	1 式

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

第 2－6 条 第 2-4 条及び第 2-5 条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは、次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項で相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、設計作業時点の最新版を用い、設計作業中に改訂された場合は、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第 3 章 作業内容

(作業項目及び数量)

第 3－1 条 本作業における作業項目及び数量は、次表のとおりとする。なお、詳細は別紙 1 の作業項目内訳表(該当項目)に○印で示すものとする。

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 再評価資料作成		

1) 資料収集・整理	1 式	
2) 費用対効果算定		
①社会経済状況・農業情勢等のとりまとめ	1 式	
②費用対効果分析基礎資料のとりまとめ	1 式	
③費用対効果の試算	1 式	
3) 評価項目等のとりまとめ	1 式	
4) 委員会資料の作成	1 式	
2. 堤防高の検証		
1) 資料収集・整理	1 式	
2) 大豊工区の沈下予測及び沈下量（余裕高）の検証	1 式	
3. 照査	1 式	
4. 点検取りまとめ	1 式	

（設計作業の留意点）

第 3－2 条 作業の実施に際し特に留意点する点は、次のとおりとする。

- （1）第 2－4 条、第 2－5 条及び共通仕様書に示す図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- （2）行政機関等から資料収集する場合には、事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- （3）参考文献等を引用する場合は、その出典先を明確にするものとする。

（業務の成果品質確保対策）

第 3－3 条

（1）照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外であっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

第 4 章 打合せ

（打合せ）

第 4－1 条 共通仕様書第 1-10 条の打合せ時期及び回数などについては、主として下記の段階で行うものとする。初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- | | |
|-------------|-----------|
| 第 1 回 | 作業着手の段階 |
| 第 2 回～第 4 回 | 中間打合せ |
| 第 5 回 | 報告書原稿作成段階 |

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打

合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象としない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第 1-11 条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第 5 章 成果物

（成果物）

第 5－1 条 成果物を共通仕様書第 1 章第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- （１）成果物の電子媒体（CD-R 若しくは DVD-R）正副 2 部
- （２）成果物の出力 1 部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

（開示用成果物の作成及び提出）

第 5－2 条 第 6－1 条に記載している成果物（PDF ファイル）に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

なお、「不開示情報」とは、別表のとおりである。

- （１）開示用成果物の電子媒体（CD-R 若しくは DVD-R）1 部

別 表

不開示とする情報	該 当 項 目	該 当 条 項
個人に関する情報及び法人その他団体に関する情報	<p>記述等により特定の個人を識別することができる情報</p> <p>① 受注者氏名</p> <p>② 個人・会社の印影</p> <p>③ 実施設計に必要な各種調査結果の記載された調査員等の氏名</p> <p>④ 打ち合わせ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名</p> <p>⑤ 図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等</p> <p>⑥ 顔写真</p> <p>⑦ 技術提案等の当該法人の知的財産に関する情報</p> <p>⑧ 概算金額算出のための材料単価等見積もり業者名</p> <p>⑨ IPアドレス等機器の接続情報</p> <p>⑩ その他（公にすることにより個人・会社の権利利益を害する恐れのある情報）</p>	行政機関の保有する情報の公開に関する法律第5条第一号及び第二号イ

（成果物の提出先）

第5－3条 成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県玉名市横島町横島 2081

九州農政局玉名横島海岸保全事業所

第6章 契約変更

（契約変更）

第6－1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- （1）第2－2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合
- （2）第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- （3）第5－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- （4）第6－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- （5）履行期間の変更が生じた場合
- （6）関係機関等対外的協議により設計計画等に変更が生じた場合

(7) その他

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7－1条 この特別仕様書になき事項又はこの事業の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【作業項目内訳表】

作 業 項 目	作 業 内 容	備考
1. 再評価資料作成		
1) 資料収集・整理	再評価資料作成に必要な資料収集及び整理を行う。	
2) 費用対効果算定		
①社会経済状況・農業情勢等のとりまとめ	センサス等を用いた関係市町の社会経済状況、農業情勢等の変化についてデータ整理を行うとともに分析とりまとめを行う。	
②費用対効果分析基礎資料のとりまとめ	本事業の費用対効果の基礎となる要因の変化についてデータ整理を行うとともに分析及びとりまとめを行う。	
③費用対効果の試算	海岸事業の費用便益分析指針（改訂版）に基づき、既設堤防の防護機能の評価を踏まえ、最新の諸元データを用いた総費用及び総便益を算出し、この算出結果に基づく費用対効果（総費用総便益比）を算出する。 併せて、前回の再評価（令和2年度）と同様の方式においても費用対効果の算出を行うと共に、変更点について整理する。	
3) 評価項目等のとりまとめ	再評価項目の項目等とりまとめ	
4) 委員会資料の作成	再評価資料の基礎データ及びその他必要な資料の収集・整理を行い、国営事業再評価技術検討会の説明資料（パワーポイント説明資料を含む）を作成する。	
2. 堤防高の検証		
1) 資料収集・整理	堤防高の検証に必要な資料収集及び整理を行う。	
2) 大豊工区の沈下予測及び沈下量（余裕高）の検証	大豊工区の堤防沈下計測結果に基づき将来の沈下予測を行い、堤防天端高（新規波返工天端及び堤防盛土天端）を検証する。	
3. 照査	成果物の照査を行う。	
4. 点検とりまとめ	作業項目の成果物の点検とりまとめを行い、報告書を作成する。	

位置図

海岸堤防延長
10.196km

末広工区

菊池工区1

菊池工区2

横島漁港工区

第二工区1

第二工区2

大豊工区

国道501号

九州農政局
玉名横島海岸保全事業所

横島小学校

たまな
玉名市

有明排水樋門

唐人川防潮樋門

大開排水樋門

大豊排水樋門

1号排水樋門

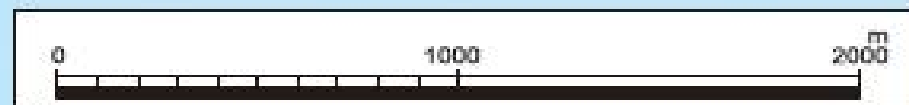
2号排水樋門

2号排水機場

1号排水機場

3号排水機場

凡 例	
○	樋 門
⊕	排 水 機 場
—	国 道
—	県 道



業務名	令和6年度 玉名横島海岸保全事業 再評価資料作成等業務		
図面名	位置図		
年月日			
縮 尺	1/15,000	図面番号	1
会社名			
事業所名	九州農政局 玉名横島海岸保全事業所		